



障がい者支援施設・就労継続支援B型事業所 新 葉 学 園
ワークキャンプ樋脇
共同生活援助事業所 第1・第2 拓洋ホーム

発行者 社会福祉法人 拓洋会

薩摩川内市樋脇町塔之原5270

TEL:0996-37-2861 FAX:0996-37-2981



▲東京ディズニーランド ♪シンデレラ城♪



「歩み」

副園長 高橋 多恵子

中学校を卒業して五十数年。つい先日同窓会を開催したところ、全国から約五十名が参加。年輪を重ねることに様々な人生を歩んできた友と語り合う中、紆余曲折、年月がまったなしに過ぎている早さを今更ながらに思う事でした。

私も福祉に携わり、早三十年。縁あって多くの方々との出逢いがあり別れがありました。その中で政策のあり方や施設内の事業内容は目まぐるしく移り変わっては来ましたが、障がい者の方々への支援の在り方は全く変わっておりません。お一人おひとりの安心・安全な生活を守る為、人権を尊重した支援、利用者の満足度を追求した支援に施設全体で取り組んでまいりました。

家族と一緒に生活できることが一番の幸せなのでしょうが、それが叶わない人たちも大勢いらつしやいます。その様な方々との支援も含め、ひとりでは生きていけないこの世の中、支え合って寄り添いながら生活できる社会を目指す力になればと思っております。

支援員 池田 俊彦

去る五月十八日(日)、鹿児島県障がい者スポーツ大会が鴨池陸上競技場と県サッカーグラウンドにて行われました。当日は小雨の降る中、開会競技開始となり、その後の競技進行を心配しましたが、参加される選手の皆さんの熱意に圧倒されたのか天候も幾分回復し、無事参加競技を終える事が出来ました。県サッカーグラウンドでは、フライングディスク競技に二名の方が三競技に参加され、慣れない競技のため、いずれも入賞とはなりませんでしたが、少ない時間での練習の成果を十二分に発揮出来たのではと感じました。一方、鴨池会場においては、当学園選手によるメダルラッシュとなり、金十一個、銀七個、銅個と二十三種目中十九個のメダルを獲得されるなど大変優秀な成績を残され、また二名の方が県代表選手として全国大会への切符を手に入れました。今大会を通じて、ただ競技で競うだけではなく、各地から参加された選手同士の絆も深まり、我々も他施設の支援員との交流を図る事で様々な情報交換をする事が出来、今後の支援に役立つ良い機会となりました。今後も利用者の方があらゆる場面においても笑顔でいられるよう利用者の目線に沿った支援を行っていくと思えます。



▲ 0.1秒を争うデッドヒート!



▲ レクリエーション競技も盛り上がりました!



▲ 練習の成果が出せたかな

利用者 富吉 和明さん

久しぶりの練習に参加しました。私の種目は、立ち幅跳び。皆と一緒に練習をしました。五月十八日(日)、大会当日は、鴨池陸上競技場で開会式があつて、私の順番が来るまで待ちました。練習で二回跳び、本番で三回跳びました。くいのない結果が残せるよう精一杯跳びました。その後の結果がとても気になりましたが、一番目に私の名前が発表されたのでほっとしました。私は金メダルをとる事が出来てとてもうれし気分でした。最後に、皆さん一生懸命頑張つてくださったメダルがとれて良かったです。



利用者 敷根 春子さん

私は、障がい者スポーツ大会にでました。ソフトボールなげと200m走にさんかしました。ソフトボールは練習せずになげたので、いい投げががせなくてさんねでした。でも、一位でうれしかったです。とても良かったです。こんどはきちんと練習して、いい投げががせようと思います。



▲ メダルラッシュ☆

祝!第十四回全国障がい者スポーツ大会 出場決定!

十月から十一月にかけて長崎県で開催される全国大会に、敷根美保さんが出場されます。ベストを尽くせるよう頑張ってください!

利用者 敷根 美保さん

私は、長崎県で開催される全国大会に鹿児島県の代表として出場することになりました。種目はソフトボール投げと200m走に選ばれました。全国大会までに自分なりの練習をし、少しでも良い成績を残せるように努力していきたいと思っておりますので、応援よろしくお願ひします。



▲ ソフトボール投げと200m走に選ばれた敷根美保さん



平成二十六年 知的障がい者施設親善球技大会

利用者 村岡 正康さん

四月二十六日(土)におこなわれた施設親善球技大会で、ぼくは初めてテニールに出ました。

ぼくは、セカンドをまもりました。第二試合あじさい園と戦ってかちました。

第二試合は知覧育成園でしたが負けました。来年は、ゆうしゅうとして、きゅうしゅう大会にいきたいです。



▲ Aチーム優勝おめでとう!



▲ 見事な連携プレーに沸きました♪



▲ 名監督が熱いつ!



4/26

支援員 鶴崎 祥一

四月二十六日、桜島溶岩グラウンドと体育館にて知的障がい者施設親善球技大会が行われ、拓洋会から四十七名の方が参加されました。風が強く、桜島の灰も降る中、屋外競技はとても厳しいコンディションでした。そんな中、グラウンドゴルフは、二チーム中、Aチーム優勝と優秀な成績を収め、九州大会の切符を手にしました。

テニールは今回、初めての競技で大会前日まで十分な練習もできなかったにも関わらず三位と健闘。よい経験になったと思います。

ソフトバレーボールもリーグ戦と決勝トーナメントも順当に勝ち進み、見事優勝しました。各競技とも力を発揮され大変素晴らしい大会だったと思います。

御家族の方々も応援に来て下さり、選手の方々の一生懸命な姿は、観る人に感動を与えていました。今後も、利用者の皆さんとスポーツを通じて様々な事を学んでいきたいと思っています。

生活介護

バーベキュー

5/4

利用者 諏訪 信行さん

五月四日に学園でバーベキューをしました。肉と野菜とウインナーがありました。おにぎりが二こありました。すごくおいしかったです。それから、みんな温泉にはいりました。そして、温泉からあがつてジュースをのんだのがおいしかったです。みんなで食べるバーベキューは最高です。また来年もたべたいです。



▲ テーブルを皆で囲む楽しみ♪

▼ 早く食べたいな～♪



樋脇地区コミュニティ

協議会主催

5/31

ホタルを観る夕べ

利用者 富来 玲奈さん

今年初めて「ホタルを観る夕べ」に参加しました。ホタルがたくさん飛んでいたのがみんなビックリしていました。さあつと、飛んでいきましたが、じゅみょうが短くてかわいそうだと思います。また来年も行きたいなあとあります。



※写真はイメージです。



▲ 幻想的な空間に癒されました☆



生活班

利用者慰安旅行

@東京方面 二泊三日

7月2日 ~4日

7月9日 ~11日

支援員 小川 淳

今回の慰安旅行は、二泊三日の東京方面ということもあり、利用者の皆さんはその日が来るまで胸を弾ませながらとても期待されていました。

一日目は、羽田空港から秋葉原へ。AKB48の劇場やマーチエキュート神田万世橋等を散策した後、お台場へ向かいました。フジテレビと『ガンダム』の等身大を見学後、夕日に映えるレインボーブリッジの風景に思わず息を呑みました。

二日目は、東京デイズニールランド。平日とはいえ多くの来園者で賑わっており、アトラクションやパレードに大変喜ばれていました。また、シンデレラ城のプロジェクションマッピングは花火と光の演出によって最高のショーを体験する事が出来ました。

三日目は、東京スカイツリーの麓へ寄った後、浅草で昼食を摂り下町の味を堪能されていました。今回の旅行は、ご家族も参加され、皆さんにとって素敵な思い出となったことでしょう。今後も利用者の皆さんが笑顔で過ごせる支援をしていきたいと思うことでした。

東京デイズニールランド

利用者 吉村 元気さん

東京デイズニールランドで二つの班にわかれて行動をしました。自分は、絶叫アトラクション班といっしょに行動をしてスリルと興奮と恐怖感を味わう事ができて最高に楽しい東京デイズニールランドでした。

昼のパレードと特別に雨の日のパレードが決定され、夜のシンデレラ城でデイズニールの名シーンを映像にしてレーザー光線や花火の迫力と演出が見ごたえあつて盛り上がりました。デイズニールのキャラクターたちとのふれあい記念写真をとり、またきかいがあつたら来たいなあと思えました。最高の思い出でした。



▲ 迫力満点 機動戦士ガンダム像



▲ 東京スカイツリー☆

B型事業所 ハッピードリームサーカス

6月14日



利用者 平崎 広昭さん

六月十四日(土)にB型のみんなでハッピードリームサーカスをみに行きました。新葉学園に入って二回目のサーカスでした。

鹿児島市内に着き、はじめに昼ご飯を食べに行き、僕は、お寿司を食べました。とても美味しかったです。

サーカスでは、大車輪で人間が三つの輪に入って歩いていました。輪から落ちると思って怖かったです。ファイヤーパフォーマンスでは口の中に何かを飲んで顔の前で火を吹いていますが、よく火傷をしないなと思いました。ドキドキしながらみていましたが、とてもおもしろかったです。



▲ さっ!今から観にいくよ~♪



▲ 手に汗握るハイパフォーマンス



▲ 会場も手拍子で一体となっていました

研修報告

平成二十六年 度的 県知的障がい者 施設家族会連合会総会

事業課長兼主任生活支援員 野村 昌弘

六月十一日、家族会連合会総会が、会員及び施設職員多数参加のもとハートピア鹿兒島で開催され、冒頭の挨拶の中で兼廣会長が、昨年十一月に袖ヶ浦の障がい者施設で起きた暴行・死亡事故について触れておられた。「家族が子供に暴力を振るうことはない。施設内でもそのような行為が決して許されるはずがない。」と訴えておられたのが、強く心に残った。

議事の部では、昨年度の事業及び収支決算報告と本年度の事業計画案及び収支予算案が全て承認された後、各支部の活動報告が行われた。

質疑応答の中で、「経費の有効な利用について」、「各報告の内容の改善」、「奄美・種子屋久地区を分けた方が良いのではないか」など他多数の活発な意見が交わされ、今後の新たな課題の発見にもなったようである。

今年度以降は更に、執行体制の整備・支部組織の充実・組織の拡大を視野に入れた取り組みがなされるとの事なので、更に本会を通じて家族、施設職員が一体となつて、利用者一人ひとりにあつた幸せな暮らしができる仕組みづくりに拍車がかかつていくものと期待が寄せられているところである。



平成二十六年 度の 施設内研修

第二回

平成二十六年五月八日(木)

『次世代エネルギー講座』

：講師 薩摩川内市

新エネルギー対策課

グループ長 入枝 哲也様

第二回

平成二十六年七月八日(火)

『学校給食事業全般について』

：講師 業務主任 吉村 保

『VDT症候群について』

：講師 支援員 池田 俊彦



▲ 第1回施設内研修の様相

もったいない運動

業務主任兼生活支援員 鬼塚博己

日頃なにげなく使用している電気、水道について改めて意識を高める為に「ありがたみ」という感謝の心、「おそれ多い」という謙虚な心、「人やモノを大切に」という優しい心で「もったいない運動」を七月一日より一ヶ月間実施しております。

ケチケチして節約するのではなく、一人ひとりが環境に配慮して、燃料や衣食住など身近な物に感謝の心を持って取り組んでいます。



▲ グリーンカーテンで省エネ生活



▲ 環境にも配慮する心が大切です

思い出アルバム

写真は楽しい活動の一部です



△ みんなでひまわり畑を作りました♪



△ 初夏の満月



△ 笑顔で夏を乗りきろう♪



△ 総合防災訓練



△ 第1回家族会総会



△ 植脇小学校福祉施設体験学習



△ 植脇地区社会人バレーボール大会



△ 植脇中学校職場体験学習

社会福祉法人拓洋会 平成25年度決算報告書

【貸借対照表】

(単位:円)

勘定科目	法人合算		障害者支援施設 新業学園		就労継続B型 新業学園		共同生活援助 第1拓洋ホーム		共同生活援助 第2拓洋ホーム		相談支援事業所 しんよう		指定管理
	本部	本部											
資 産 の 部													
流動資産	147,143,466	13,314,515	101,584,209	19,607,230	12,361,742	0	224,137	51,633					
固定資産	基本財産	277,750,481	0	124,423,339	53,406,272	99,040,661	880,209	0	0				
	その他の固定資産	311,920,241	1,748,953	242,498,593	39,073,988	28,598,707	0	0					
資産の総合計	736,814,188	15,063,468	468,506,141	112,087,490	140,001,110	880,209	224,137	51,633					
負 債 の 部													
流動負債	35,413,730	0	20,023,911	13,362,352	1,765,834	0	210,000	51,633					
固定負債	81,239,975	0	28,904,800	5,645,175	46,690,000	0	0	0					
負債合計	116,653,705	0	48,928,711	19,007,527	48,455,834	0	210,000	51,633					
純 資 産 の 部													
基本金	225,633,000	56,633,000	121,900,000	47,100,000	0	0	0	0					
国庫補助金等特別積立金	81,641,008	0	46,198,115	35,442,893	0	0	0	0					
その他の積立金	216,500,000	0	177,500,000	14,000,000	25,000,000	0	0	0					
次期繰越活動収支差額	96,386,475	-41,569,532	73,979,315	-3,462,930	66,545,276	880,209	14,137	0					
純資産合計	620,160,483	15,063,468	419,577,430	93,079,963	91,545,276	880,209	14,137	0					
負債及び純資産総合計	736,814,188	15,063,468	468,506,141	112,087,490	140,001,110	880,209	224,137	51,633					

【資金収支計算書】

(単位:円)

勘定科目	法人合算		障害者支援施設 新業学園		就労継続B型 新業学園		共同生活援助 第1拓洋ホーム		共同生活援助 第2拓洋ホーム		相談支援事業所 しんよう		指定管理
	本部	本部											
授産事業収入	53,056,715	0	3,656,233	49,400,482	0	0	0	0					
授産事業支出	44,056,715	0	3,656,233	40,400,482	0	0	0	0					
授産事業活動資金収支差額	9,000,000	0	0	9,000,000	0	0	0	0					
福祉事業収入	277,313,401	728,687	178,545,834	62,161,854	26,660,128	6,992,930	257,859	1,966,109					
福祉事業支出	234,964,572	401,499	153,976,915	55,567,692	15,815,705	6,992,930	243,722	1,966,109					
福祉事業活動資金収支差額	42,348,829	327,188	24,568,919	6,594,162	10,844,423	0	14,137	0					
施設整備等収入	0	0	0	0	0	0	0	0					
施設整備等支出	894,900	0	0	789,900	105,000	0	0	0					
施設整備等資金収支差額	-894,900	0	0	-789,900	-105,000	0	0	0					
財務収入	2,552,000	0	2,552,000	0	0	0	0	0					
財務支出	45,200,500	0	25,578,000	9,562,500	10,060,000	0	0	0					
財務活動資金収支差額	-42,648,500	0	-23,026,000	-9,562,500	-10,060,000	0	0	0					
当期資金収支差額合計	7,805,429	327,188	1,542,919	5,241,762	679,423	0	14,137	0					
前期末支払資金残高	114,266,912	12,987,327	87,871,139	3,491,961	9,916,485	0	0	0					
当期末支払資金残高	122,072,341	13,314,515	89,414,058	8,733,723	10,595,908	0	14,137	0					

【事業活動収支計算書】

(単位:円)

勘定科目	法人合算		障害者支援施設 新業学園		就労継続B型 新業学園		共同生活援助 第1拓洋ホーム		共同生活援助 第2拓洋ホーム		相談支援事業所 しんよう		指定管理
	本部	本部											
授産事業活動収入	53,056,715	0	3,656,233	49,400,482	0	0	0	0					
授産事業活動支出	46,855,296	0	3,656,233	43,199,063	0	0	0	0					
授産事業活動収支差額	6,201,419	0	0	6,201,419	0	0	0	0					
福祉事業活動収入	295,367,082	431,391	190,443,394	69,851,057	25,424,460	6,992,930	257,850	1,966,000					
福祉事業活動支出	262,414,280	401,499	172,853,642	63,223,157	17,899,683	5,826,468	243,722	1,966,109					
福祉事業活動収支差額	32,952,802	29,892	17,589,752	6,627,900	7,524,777	1,166,462	14,128	-109					
事業活動外収入	52,354,087	51,047,296	66,834	4,171	1,235,668	0	9	109					
事業活動外支出	53,840,614	0	295,000	0	52,316,652	1,228,962	0	0					
事業活動外収支差額	-1,486,527	51,047,296	-228,166	4,171	-51,080,984	-1,228,962	9	109					
経常収支差額	37,667,694	51,077,188	17,361,586	12,833,490	-43,556,207	-62,500	14,137	0					
特別収入	106,580,019	0	0	0	105,637,310	942,709	0	0					
特別支出	106,580,020	106,580,019	1	0	0	0	0	0					
特別収支差額	-1	-106,580,019	-1	0	105,637,310	942,709	0	0					
当期活動収支差額	37,667,693	-55,502,831	17,361,585	12,833,490	62,081,103	880,209	14,137	0					
前期繰越活動収支差額	97,718,782	13,933,299	80,617,730	-7,296,420	10,464,173	0	0	0					
当期末繰越活動収支差額	135,386,475	-41,569,532	97,979,315	5,537,070	72,545,276	880,209	14,137	0					
基本金取崩額	0	0	0	0	0	0	0	0					
基本金組入額	0	0	0	0	0	0	0	0					
その他の積立金取崩額	0	0	0	0	0	0	0	0					
その他の積立金積立額	39,000,000	0	24,000,000	9,000,000	6,000,000	0	0	0					
次期繰越活動収支差額	96,386,475	-41,569,532	73,979,315	-3,462,930	66,545,276	880,209	14,137	0					

総合防災訓練



▲ 地元消防団との合同訓練

係長兼職業指導員

山下 昌平

去る六月十三日に平成二十六年年度最初の総合防災訓練を実施した。今回は、男性棟二階の居室から出火したという想定のもと二連の各訓練を行った。今回は、約四年ぶりに地元消防団のポンプ車に屋外消火栓から中継をして実際に水を出しての消火訓練であった。

災害の中でも地震と火災は前ぶれもなくいつ発生するかわからないため、定期的に訓練を重ねていきながら、法人から絶対に火災が発生することがないよう職員・利用者一丸となつて防災活動に努めていかなければならない。

新任職員紹介

B型事業所 生活支援員 田原 加奈



六月より新葉学園で支援員として働かせて頂いております。田原加奈と申します。

六年前までこちらでお世話になっていましたが、縁あって拓洋会の方々と再び一緒にお仕事出来る事を大変嬉しく思います。六年前とは制度も変わり戸惑う部分もありますが、頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひ致します。

永年勤続者表彰

生活支援員 兼子 剛

新葉学園に務め、気付けば十四年の月日が流れ、永年勤続表彰を頂く事が出来ました。これも一重に諸先輩方のご指導や利用者様の方々と楽しく過ごせたおかげであり、感謝の気持ちでいっぱいです。まだまだ未熟者ですが、利用者様が毎日を楽しんで過ごして下さる園に来てよかったですと思える様な支援を目指していこうと思います。これからもご指導の程よろしくお願ひいたします。

生活支援員 乙須 恒平

今回永年勤続表彰を頂く事ができたのは周囲の支えはもちろんのこと、いつも変わらず接してくれる利用者さんに幾度となく励まされ、この仕事を続ける事ができたおかげだと思っています。この場を借りて皆さんに感謝申し上げます。この賞を一つの節目として慢心する事なくこれからも精進し利用者さんの気持ちを豊かにできるような支援員を目指していきたいと思っています。



「継続は力なり」▶ 永年勤続おめでとう

お知らせ

<退園者>

竹留 正行さん (4月)

<退職者>

栄養士 池頭 咲里 (4月末)

編集後記

【夏】 この『文字』を見るだけでも暑さを想像させられる。

皆さん、体調管理には十分留意されてお過ごしのことと思います。

文頭でも記したように『文字』から伝わる様々なイメージ。【ペン】は剣よりも強し」ということわざがあるほど、『文字』には大きな力があります。このたくようだよりを通じ、執筆者だけでなく閲覧者もより現実的に想像出来るよう、今後も活きた『文字』で情報をお届け出来ればと考えております。

また、カメラも高機能を備えた新しい物へ新調致しました。今まで以上に鮮明かつ風情のある被写体を皆様へ提供出来るよう努力しますのでご期待下さい。(池田)



【広報委員会】

利用者 吉村 元気さん

職員 陳内 唯さん

職員 野村 昌弘・小川 淳

職員 宇田 千鶴・久保 真彩

職員 池田 俊彦